一体性について考える一ヶ月 と
第 9 回 一体性ワークショップ のお知らせ

一体性について考える一ヶ月



ACA では 2015 年以来 12 月を「一体性について考える一ヶ月」として各メンバー、各グループが ACA の一体性について思いを深めることを提案しています。

ミーティングに通い、12 のステップを践（ふ）み、グループのサービスをする中で、わたしたちに大きな変化が起こりました。「自分は一人ではない」と気が付いたとき、今までは出来なかったことが出来るようになっていました。振り返ってみると、これらのことを支えてくれていたのはグループの一体性でした。

しかしグループの、そして ACA の一体性は、個人の回復と同じく自動的に保たれるものではなく、そのためにわたしたちが常につとめる中でこそ保たれ成長するものでした。

この「一体性を考える一ヶ月」にあたり、具体的にはつぎのようなことを試みられてはいかがしょうか。

・新しく来たメンバーに挨拶をする。　・メンバーに、自分から声をかけてみる。
・机を並べる。・お茶碗を洗う。　・グループの係に志願する。
・まだ行ったことのないグループに行ってみる。　・ACA の催しに参加する。
・グループで「一体性」をテーマにミーティングをする。
・改めて ACA の文献を読み直す。・個人献金をする。
・新しい仲間に係を頼んでみる。　・ACA の催しに誘ってみる。

ACA 第 9 回 一体性ワークショップ

一体性を考える一ヶ月にあたり、第 9 回のワークショップを開催します。どうぞふるってご参加ください。

テーマ　ACA と一体性～ACA にとって一体性がなぜ必要か

日時　2026 年 12 月 6 日（日）13 時～17 時（10 時からプレミーティングあり）

会場　大山街道ふるさと館（川崎市高津区溝口 3-13-3）

交通　JR 武蔵溝の口駅／東急田園都市線溝の口駅徒歩 5 分）

プログラム（予定）(10:00～12:00 プレミーティグ)

13:00　開場

13:30～14:20　スピーカーの話

（4 つのサブテーマ「①ACA の歴史と一体性、②サービスの分かち合い、③一体性とは何か、④グループの安全性と仲間との関わり」について、あらかじめ決められたスピーカーが話す）

14:40～15:40　分科会（サブテーマ毎に分かれて話し合う。）

15:40～16:00　分科会の報告

16:00～16:45　参加者全員の分かち合い